

「みちのく博物楽団 楽団員・協力団員」

東北大学総合学術博物館(理学部自然史標本館)

WANTED!!!



学生の力でミュージアムをもっと身近に！
自然科学をたのしく学べる(ややマニアックな)ワークショップを企画



みちのく博物楽団は、ミュージアムや科学のたのしさを発信する学生団体。東北大学総合学術博物館を拠点に、理学部・農学部・教育学部・経済学部など学科や専攻もさまざまな学生たちが、「ミュージアムを盛りあげる」という共通の目的をもって活動しています。それぞれの特技を活かした、ちょっとマニアックなワークショップや展示ガイドは、子どもにも大人にも大人気。図鑑から飛び出してきたような恐竜の化石や鉱物などがたくさん並ぶ館内を、「なぜ?」の好奇心で歩きまわる子どもたちに、真剣で親しみやすいガイドで答えてくれる楽団員。館内に学ぶたのしさがあふれているのは、楽団員みんながミュージアムでの活動を実際にたのしんでいるからなのでしょう。



動物の分類について学べるカードゲームや、生命進化の過程が詰めこまれたモビール



みちのく博物楽団 楽団員のみなさん



地球史の長さや人類史の短さを比較し体感してもらう巻物



「なぜ?」に答えてくれるスポットガイドは毎週土曜13時から



募集時期: 随時募集 対象: 大学生・大学院生 ※東北大生に限りません
応募要件: 東北大学川内キャンパスまたは青葉山キャンパスでの定例ミーティングや企画に参加できる方
活動内容: 【楽団員】展示解説・科学系イベントなどへの参加、ワークショップの企画運営、オリジナルグッズの企画販売
【協力団員】イベントやワークショップの当日サポート
応募方法: hakubutsugakudan@gmail.comへメールで連絡
参考: <https://hakubutsugakudan.wordpress.com/about/>

もっと知る

東北大学総合学術博物館
(理学部自然史標本館)

〒980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉6-3 ☎ 022-795-6767 開館 10:00-16:00
(休) 月曜(祝日の場合は翌日) 〓 <http://www.museum.tohoku.ac.jp>

「縄文の森広場ボランティア」

仙台市縄文の森広場

WANTED!!!



約4000年前、縄文ムラのあった山田上ノ台遺跡で、
縄文人の心と技を知る縄文体験や展示案内をサポート

縄文人と同じように土器や土偶、勾玉(まがたま)などをつくったり、火おこしをしたり…と本格的な体験学習や展示案内をサポートしているボランティアのみなさん。「縄文部の部室」と呼びたいようなボランティアルームでは、編布(あんぎん)の服や生活体験用の土器づくりなど、時に縄文談議に花を咲かせながらイベントの準備をおこなっています。育成講座では、縄文の知識や技を学び、それらが、講座後のボランティア活動にいかされていきます。



土器づくりの粘土を手際よく切り分けるボランティアのみなさん



イベントでは子どもたちの狩り体験などをサポート



「縄文スープ」は、縄文時代にすでにあったとされる塩で味付け



遺跡の視察研修で知見をひろげる

募集時期: ~3月22日(日) 対象: 18歳以上で、全5回の育成講座に参加できる方
講座日程: 4月12日(日)、4月26日(日)、5月9日(土)、6月7日(日)、6月28日(日) ※日程は変更になることがあります
応募要件: 4月12日(日) 10:00-12:00のオリエンテーションに参加してください。都合により参加できない講座がある場合はご相談ください。※ボランティア会の入会費1000円(年間)が必要
応募方法: 往復はがき or FAX or メールに、住所・氏名・電話番号・志望動機を明記の上、3月22日(日) 必着で仙台市縄文の森広場までお申込みください。締め切り後3日以内を目処に、オリエンテーションのご案内をお送りします
参考: <http://www.sendai-c.ed.jp/~bunkazai/~jyoumon/news/>



仙台市縄文の森広場

〒980-0001 仙台市太白区山田上ノ台町10-1 ☎ 022-307-5665 ☎ 022-743-6771
〓 jhiroba@cap.ocn.ne.jp 〓 9:00-16:45(入場は16:15まで)
(休) 月曜(祝日の場合は翌平日)、第4木曜(12月を除く) 〓 <http://www.sendai-c.ed.jp/~bunkazai/~jyoumon/>

もっと知る

ミュージアムをかたちづくる 「人」を大募集

WANTED!!!



ミュージアムは、ボランティアやサポーターなどたくさんの人たちの活躍によって、日々の活動が営まれています。「地域での文化活動に関心がある」「知識や経験を共有したい」など動機はさまざまですが、あたらしい春、一緒に活動する仲間を求める気持ちは同じよう。そこで今号は、WANTED!!! ミュージアムをかたちづくる「人」を大募集!



「音声解説・日本語字幕 制作ボランティア」

せんだいメディアテーク

WANTED!!!



目や耳の不自由な方が映画を気軽にたのしめるよう
「音声解説」と「日本語字幕」をつけた上映会を開催



せんだいメディアテークでは、バリアフリー上映会を年2回開催しています。目の不自由な方むけに、画面に映る人物の動きや風景などを音声で解説する「音声解説」、耳の不自由な方むけに登場人物のセリフだけでなく、映画のなかのさまざまな音に字幕をつける「日本語字幕」。これらの制作を学べる講座を受講しながら、映画の上映会を目指して活動しています。映画に出てくるさまざまなシーンの描写を、細やかにとらえ、仲間と話し合いながらつくりあげる心のこもった上映会は、行列ができるほどの人気ぶりです。



日本語字幕をつける作業。セリフ以外に映画から聞こえてくる音も表現していく



上映会の日をむかえたボランティアのみなさん



音声解説制作講座では、朗読技術や、解説原稿の録音・編集をする機器の操作を学ぶ



モニター会では、目や耳の不自由な方に具体的な意見や感想をもらってブラッシュアップ



募集時期: 5~6月 ※講座日程は4月頃に決定し、<http://www.smt.jp/projects/bfdesign/>にて情報公開
応募要件: 講座に全回参加可、自宅でDVD視聴可、パソコンでの文字入力やメール送信可、継続して1年間活動可の方
活動内容: 「音声解説」・「日本語字幕」制作、上映会の運営
応募方法: 詳細は4月頃に決定し、<http://www.smt.jp/projects/bfdesign/>にて情報公開

もっと知る

せんだいメディアテーク

〒980-0001 仙台市青葉区春日町2-1 ☎ 022-713-4483 〓 office@smt.city.sendai.jp
(休) 9:00-22:00(施設により異なる) (休) 第4木曜(12月を除く) 〓 <http://www.smt.jp/>

「サイエンス・インタープリター」

スリーエム仙台市科学館

WANTED!!!



Science(科学)のInterpreter(説明者・通訳者)として、
驚きや発見に満ちた実験やサイエンスショーを展開

子どもたちが行列をつくり熱い視線を送るその先には、サイエンス・インタープリターのみなさんがずらりと並ぶ「チャレンジ・ラボ」が見えてきます。科学のおもしろさ、驚きや発見に満ちた全50種の科学工作・実験メニューから、毎日2種ずつを体験でき、道具や薬品の使い方を優しく教えてくれます。ほかにも、子どもたちの驚きや発見の種を育てるサイエンスショーや展示解説など、幅広く活躍しています。



実験・科学工作教室「チャレンジラボ」でインストラクターとして活躍するみなさん



年齢に応じて、道具や薬品の使い方を丁寧にアドバイス



ナウマンゾウの標本の組み立てに取り組んだことも



身のまわりの科学をわかりやすく紹介するサイエンスショー

募集時期: 4月1日(水)~5月21日(木) 対象: 18歳以上
講座日程: 5月31日(日)、6月7日(日)
応募要件: 月2回(年10回以上)活動に参加でき、養成講座(2日間)に参加できる方
活動内容: おもに子どもを対象とした科学工作や実験の体験活動支援、常設展示の解説
募集人数: 10名程度(応募多数の場合は選考することがあります)
応募方法: 申込書(科学館のHPからダウンロードまたは科学館3F受付にて配布)に必要事項明記の上、直接持込み or 郵送 or メール添付にてお申込みください
参考: <http://www.kagakukan.sendai-c.ed.jp/volunteer/index.html>



スリーエム仙台市科学館

〒980-0001 仙台市青葉区台原森林公園4-1 ☎ 022-276-2201
〓 info@kagakukan.sendai-c.ed.jp 〓 9:00-16:45(入館は16:00まで)
(休) 月曜(祝日の場合は翌平日)、祝日の翌日(日曜を除く)、第4木曜(12月・休日は除く)
〓 <http://www.kagakukan.sendai-c.ed.jp/welcome.html#index.html>

もっと知る